

生活科学習指導案

<p>学 習 活 動 ・予想される児童の反応</p>	<p>指導上の留意事項(○)及び「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て(◆)</p>	<p>評価規準(評価方法)及び学校図書館・ICT活用のポイント</p>
<p>1 写真から、縦割り班について予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・円になって話してるね。 ・服が違う人がいる。 ・大きいお兄さんがいるよ。 ・9人もいるよ。 <p>2 予想から本時のめあてをつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り班って何かな？ ・掃除をする班なんじゃないかな。 ・自分は何班かな。 ・誰と一緒にするのか心配。 ・最初に何て言ったらいいのかな。 	<p>○どんな人がいるのか何人いるのかなど、気付いたことを発表できるよう昨年度の「縦割り班掃除オリエンテーション」の写真を見せる。</p> <p>○1年から9年の児童生徒が集まって一つの班を作り、掃除や遊びをすることや、全部で16班あることを伝える。</p> <p>○「自分が何班なのか知りたい。」「あいさつをするなら練習をしたい」など一人一人の思いを取り上げながら、本時の課題に迫る。</p>	<p>ICT を活用したポイント 「縦割り班掃除オリエンテーション」の写真を拡大提示する。</p>
<p>①たてわりはんの ばんごうを おぼえよう！ ②あいさつの れんしゅうを しよう！</p>		
<p>2 ①のめあて縦割り班の紹介をスライドで行い、番号カードを黒板に取りに行く。</p> <p>3 ゲームで番号を覚えたかを確認する。</p> <p>4 ②のめあてあいさつの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前を言えばいいよ。 	<p>○出席番号順で縦割り班の紹介を行う。同じ班の2・3年生の顔をスライドで見せることで、不安を取り除くようにする。</p> <p>○自分の班番号が呼ばれたら挙手をさせたり、番号順に立って並ばせたりして、覚えたかどうかを確認する。</p> <p>○覚えていない友達がいたら、小さな声で教えてあげていいことを全体で確認する。</p> <p>◆座ったまま動かないなど、活動に参加できにくい児童には、周りに伝えることができるようその場で番号を言ったり、番号カードで示して助言したりする。</p> <p>○友達と自己紹介し合った時のことを思い出そう指示を行い、どんなことを言えばいいかを確認する。</p>	

- ・友達とした時は、好きなものを紹介したよ。
- ・「よろしくおねがいます」と言った方がいいと思うよ。

5 話す時には、どんなことに気をつければいいかを思い出す。

- ・はっきり言えばいいよ。
- ・まっすぐ立つとすてきだね。
- ・大きい声は聞こえやすいね。

6 クラスの中で自己紹介の練習をする。

7 学習を振り返るとともに、次の学習の見通しをもつ。

- ・縦割り班のみんなに、ちゃんとあいさつしたいな。
- ・他にも誰がいるか楽しみ。

1年生の〇〇〇〇です。
好きなものは、〇〇です。
よろしくおねがいます。

○クラスの友達と自己紹介し合った時のことを思い出すよう助言を行い、気をつけることを確認する。

○お手本の動画を見せ、具体的にイメージできるようにする。

○もし相手が聞こえていない様子が見られたらどうするかと問い、声を大きくして、相手にもう一度伝えることを確認しておく。

◆活動しにくい児童には、指導者が隣で言葉を伝えたり、友達同士で応援するよう促したりする。

○5校時の活動に、期待や展望がもてるよう、発言を肯定的に受け止める。

【主体的に学習に取り組む態度】

これまでの経験を生かしながら、場面に応じた声の大きさに自己紹介している。

ICTを活用したポイント
お手本の動画を見せ、視覚化する。

7 板書計画

め あいさつの れんしゅうを しよう。

はつきり
げんきよく
しせい
あいてをみて

きこえているかな

こえをおおきく

ぶたい

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16

め はんの ばんごうを おぼえよう

がっこうだいすき いちねんせい 四月十七日(火)
たてわりはんオリエンテーション